

# 第76回岩手県高等学校総合体育大会 バドミントン競技 2部監督会議資料

令和6年5月23日

## 次 第

1 開会のことば	2部競技主任	濱 崎 浩 秋
2 部長あいさつ	専門部部长	佐 藤 文 子
3 競技審判上の注意	競技審判部長	柳 原 賢
4 その他		
5 閉会のことば	2部競技主任	濱 崎 浩 秋

## ◎競技審判上の注意

### ○全般的事項

- この大会は、大会実施要項及び令和6年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程により行います。
- サービスジャッジは原則つけません
- 試合は原則試合番号を優先して行いますので放送に注意してください。
- 試合が連続する場合は、学校対抗は**20**分間、個人対抗は**15**分間のインターバルを確保します。
- 正規ポイント時（21点3ゲームマッチ、延長30点まで）は11点になった時、60秒を超えないインターバルを認めます。ポイント制限時（15点3ゲームマッチ、延長21点まで）は、全てのゲーム中、一方のサイドのスコアが8点になった時、60秒を超えないインターバルを認めます。また第1、第2ゲーム間、第2、第3ゲーム間に120秒を超えないインターバルを認めます。（選手は20秒前にはコートに入ること）
- インターバル中のアドバイスは、監督・コーチなど同時に2人までです。主審の「○コート20秒」で、コートから離れてください。なお、コーチングシートを設けます。
- チェンジエンズを必要とするインターバルの際、アドバイスはチェンジエンズ後とします。（チェンジエンズとともにコーチングシートもチェンジしてください。）
- 試合（マッチ）中の水分補給・汗ふきなどは必ず主審の許可を得てください。氷のうの使用はインターバル中のみ認めます。主審横に各自のバッグを持参し、タオル、飲み物、氷のうを収容してください。  
※ベンチへのクーラーボックスの持ち込みはできません。
- シャトルの交換は主審の承認を必要とします。
- 主審が必要と認めた以外のプレーの中断は、一切認められません。
- 次のような行為は違反行為ですので、注意してください。（競技規則第16条）
  - 息切れなど体力回復等の遅延に関わる行為、又はアドバイスを受けるためにプレーを遅らせる行為。
  - 主審の許可なしにコートを離れること。
  - 故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為。
  - 審判員や観客に対しての横柄な振る舞い、下品で無礼な態度、言動。
  - 見苦しい服装でプレーをする。
  - ラケットや身体でネットなどのコート施設を叩いたり、耳障りなかけ声や奇声を発するなどの不品行な振る舞い。
- 競技時の服装は、相手又は観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。色つきの着衣を使用する場合及びシューズは、（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。〔上段：学校名、下段：県名〕ゼッケンを使用する場合は4隅を止めてください。  
ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm、横30cmの大きさを基準とする。
- 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認められません。もし判定に対し疑問がある場合には、次のサービスがなされる前に「質問」することができます。質問できる者とは、

学校対抗では監督と当該選手、個人対抗では当該選手に限ります。

- 1 5 コール後3分以内に、試合時の服装でコートに入るようにしてください。
- 1 6 モバイル機器（タブレット端末・携帯電話等）使用による試合中のアドバイス・コーチングを禁止します。
- 1 7 監督、コーチはIDカードを着用し、指導者としてふさわしい服装をお願いします。  
試合終了後にはIDカードを忘れずにボックスに返却してください。

○ 学校対抗に関する事項

- 1 監督、コーチ、マネージャー、選手の変更は、この監督会議をもって最終とします。ただし、感染症に関連する監督の交代が生じた場合については別途審議します。
- 2 10:00開始のオーダー交換は9:45に行います。それ以降は放送の指示によりオーダー交換所で行います。
- 3 ダブルスの選手が単1、単2に出場する場合のインターバルは10分間とします。
- 4 全試合制限ポイント（15点最大21点まで）で行います。
- 5 1複2単で複1-単1-単2の順で実施し、勝敗決定（2マッチ先取）後、打ち切りとします。
- 6 ベンチに入ることができるのは、当該試合にエントリーされている者のみです。  
（監督1、コーチ1、マネージャー1、選手2～4名以内で単複を兼ねることができる）  
※監督はあいさつ時に選手と同様に整列願います。（オーダー確認のため）  
※主審から見て左側が組合せ番号の先番チームのベンチとします。

○ 個人対抗に関する事項

- 1 選手の変更は認めません。
- 2 個人対抗シングルスは準決勝から正規ポイントで行い、それ以前はポイント制限をします。
- 3 コーチ席に入ることができるのは、今大会にエントリーした当該校の監督、コーチ、当該校選手（出場選手以外でも可）とします。チェンジエングの際には、コーチ席も移動してください。
- 4 IDカードを追加で申請する場合は、監督が本部にある申請用紙に記入してください。（県登録済の者であること）

◎ 一般的注意

- 1 フロア（競技場）内での飲食は厳禁です。ただし、競技審判上の注意の全般的事項8のみ認めます。
- 2 ゴミは各校、各自責任をもって持ち帰り、貴重品の管理は各チームで責任をもって行ってください。
- 3 各学校の弁当の受け渡し及び回収は、各チームと弁当業者で連絡をとってください。  
弁当到着の放送はいたしません。
- 4 「土足禁止」、「観客席の座面をシューズで歩かない」など、施設利用のマナーを守ってください。
- 5 別紙 「大会に関する留意事項」を遵守してください。